指標設定整理表

資料３

No.	分野	区分	指標名	指標設定の考え方	現状値	把握年度	現状値の算出方法・出典	目標値	目標年度	目標値の設定根拠	備考
1	自然環境	KGI	自然環境にふれる機会に満足している市民の割合	身近な自然とのふれあいを通じて、市民が自然の豊かさを実感できているかを把握するため設定	31.7%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における、「水辺」、「里地、里山、里海」、「自然の生き物」とのふれあいについて、“満足”、“やや満足”と回答した割合を基に設定	46.9%	令和18年度	同調査で“やや不満”と回答した市民が満足側に転じることを目指して設定	中間年度（令和13年度）を目途に市民アンケート調査を実施し把握
2	自然環境	KPI	自然環境保全活動に参加したことがある市民の割合	自然環境の保全に関わる市民の広がりを把握するため設定	11.2%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における「自然観察会」、「自然保護活動」、「里地、里山、里海の管理・保全活動」のいずれかについて、“いつも実施している”、“たまに実施している”と回答した割合を基に設定	20.9%	令和18年度	同調査で“実施していく予定”と回答した市民が実際の参加につながることを目指して設定	令和9年度からは市民実感調査により把握
3	自然環境	KPI	自然体験活動参加者数	自然とふれあう機会の広がりを把握するため設定	**庁内照会中**	令和7年度	市が主催又は共催する事業のうち、自然に直接ふれ、自然への理解や関心を深めることを目的として実施する観察、体験等の活動について、年間参加者数（延べ人数）を庁内照会により把握し、合計して算出	**現状値の把握後に設定**	令和18年度	**現状値の把握後に設定**	令和9年度以降も同様の照会により毎年度把握
4	自然環境	KPI	**遊休農地面積や森林面積などで庁内調整中**								
5	生活環境	KGI	生活環境が良好だと感じる市民の割合	身近な生活環境について、市民が安全・安心で快適に暮らせると実感できているかを把握するため設定	32.4%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における、「生活環境」に関する項目について、“満足”、“やや満足”と回答した割合を基に設定	49.7%	令和18年度	同調査で“やや不満”と回答した市民が満足側に転じることを目指して設定	中間年度（令和13年度）を目途に市民アンケート調査を実施し把握
6	生活環境	KPI	環境基準達成率	良好な生活環境が維持されているかを把握するため設定	88.1%	令和7年度	大気については5測定地点における環境基準物質の達成状況（計21項目）、水質については河川17地点（BOD）、海域20地点（COD）、湖沼1地点（COD）の達成状況を対象とし、計59項目・地点のうち環境基準を達成した項目・地点の割合を算出	100%	令和18年度	国が定める環境基準について、全ての項目・地点での達成を目指し、100％に設定	下関市総合計画と同様の算定方法
7	生活環境	KPI	身近な生活環境が適切に管理されていると感じる市民の割合	身近な生活環境の管理状況に対する市民の実感を把握するため設定	24.3%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における、「まちの美しさと親しみ」、「空き家、空き地の適正な管理」について、“満足”、“やや満足”と回答した割合を基に設定	52.6%	令和18年度	同調査で“やや不満”と回答した市民が満足側に転じることを目指して設定	令和9年度からは市民実感調査により把握

No.	分野	区分	指標名	指標設定の考え方	現状値	把握年度	現状値の算出方法・出典	目標値	目標年度	目標値の設定根拠	備考
8	生活環境	KPI	環境美化活動に取り組む団体数	市民や地域団体等による環境美化活動の広がりを把握するため設定	208団体	令和7年度	令和7年度末時点でのしものせき美化美化大作戦の登録団体数	230団体	令和18年度	近年、登録団体数は減少傾向にあるものの、環境美化活動の維持・活性化を図る観点から、過去の登録実績を踏まえ、令和5年度及び令和6年度と同程度の230団体を目標値として設定する。	
9	地球環境	KGI	温室効果ガス排出量	下関市総合計画及び下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における目標値	2,234千t-CO2	令和7年度	下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における算定数値	1,931千t-CO2	令和14年度	下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における目標値と整合	下関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における目標値の変更に合わせて要修正
10	循環型社会	KGI	市民１人１日当たりのごみ排出量	下関市総合計画及び下関市一般廃棄物処理基本計画における目標値	994g/人・日	令和7年度	下関市一般廃棄物処理基本計画における算定数値	980g/人・日	令和9年度	下関市一般廃棄物処理基本計画における目標値と整合	下関市一般廃棄物処理基本計画における目標値の変更に合わせて要修正
11	環境基盤施策	KGI	環境に配慮した行動を実践している市民の割合	日常生活や地域活動の中で、市民に環境配慮行動がどの程度定着しているかを把握するため設定	56.1%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における「環境に配慮した行動の実施状況」について、“いつも実施している”、“たまに実施している”と回答した割合を基に設定	63.5%	令和18年度	同調査で“実施していく予定”と回答した市民が実際の参加につながることを目指して設定	中間年度（令和13年度）を目途に市民アンケート調査を実施し把握
12	環境基盤施策	KPI	環境教育・環境学習への参加者数	環境について学ぶ機会の広がりを把握するため設定	**庁内照会中**	令和7年度	市が主催又は共催する事業のうち、環境に関する知識や理解を深め、環境への関心や環境配慮行動につなげることを目的として実施する講座、学習会、出前授業、体験学習等について、年間参加者数（延べ人数）を庁内照会により把握し、合計して算出	**現状値の把握後に設定**	令和18年度	**現状値の把握後に設定**	令和9年度以降も同様の照会により毎年度把握
13	環境基盤施策	KPI	環境活動に参加した市民の割合	地域の環境活動に関わる市民の広がりを把握するため設定	54.9%	令和7年度	令和7年度市民アンケート調査における「地域活動に『参加』する行動」について、“いつも実施している”、“たまに実施している”と回答した割合を基に設定	82.4%	令和18年度	同調査で“実施していく予定”と回答した市民が実際の参加につながることを目指して設定	令和9年度からは市民実感調査により把握
14	環境基盤施策	KPI	環境配慮行動優良事業者数	環境配慮に継続的に取り組む事業者の広がりを把握するため設定	231事業者	令和7年度	令和7年度末時点での認定事業者数	231事業者	令和18年度	令和6・7年度は補助制度の活用等により認定事業者数が大きく増加した一方、令和8年度から毎年度の活動報告に基づく更新制度へ移行したことから、継続的に環境配慮行動に取り組む事業者を確保し、現状の認定規模を維持することを目指して設定	

【目標設定の考え方】

満足度を用いる指標については、現状に一定の不満を感じているものの、比較的満足側への転換が期待できる「やや不満」と回答した市民が、施策の推進等により「満足」又は「やや満足」に転じることを目指して目標値を設定する。

実施率を用いる指標については、現在は活動を実施していないものの、「実施していく予定」と回答した市民が、施策の推進等により実際に活動を実施することを目指して目標値を設定する。